

事務事業評価票 [市単独補助金]

令和 3 年度

担当課 しまばら観光課

基本事項	補助金(事業)名	観光宿泊施設支援事業補助金				整理番号	1606
	根拠法令等	島原市観光宿泊施設支援事業補助金交付要綱				実施を義務付ける規定	<input type="radio"/> あり <input checked="" type="radio"/> なし
	関連する市勢振興計画の基本計画	目標	基本目標3 賑わいと活力を興すまちづくり	予算目	7 款 1 項 3 目	<input checked="" type="radio"/> 継続 <input type="radio"/> 新規	
		施策	施策3-4 訪れてみたい、魅力のあるまち	区分	奨励・助成		

事業の概要等	補助金交付の対象(団体名等)	温泉給湯事業を利用するホテル・旅館 対象4施設	実施期間	始期	平成	23	年度から
				終期	令和		年度まで
	事業の背景及び概要(現状、課題)、または交付団体の活動目的、活動内容など	本市の観光の振興を図り、観光産業の存続及び雇用の場の確保を図ることを目的とし、温泉給湯事業を利用する宿泊施設を運営する者が行う観光振興に寄与する事業に対して補助を行っている。また、新型コロナウイルス感染症の影響により、令和2年度以降、市内すべての宿泊施設の利用者が減少しており、先行きが見通せない現状では事業の存続は必要と考える。					
	目指す成果 (交付対象団体等をどのような状態にしたいのか)	本市の観光資源である温泉を活用した観光振興を図り、一般観光客の誘客はもとより、スポーツキャンプ誘致の受け皿としての温泉宿泊施設、併せて雇用の受け皿としての存続は必要不可欠。また、地元の食材の提供等、地産地消も推進しており、経済効果も多方面に見込まれる。					
補助金交付内容等 (積算基礎等)	予算の範囲内において、当該年度の供給量に係る温泉使用料のうち納付した額の2分の1を上限としている。 令和元年度から市の厳しい財政事情を踏まえ、10分の4に相当する額を支援している。 各ホテルの温泉供給量×620円×365日(令和5年度、9年度は366日)×1.1(消費税率)×4/10 ※要綱により算出額の1,000円未満切り捨て ※令和2年度温泉供給量：(東洋ベイ九十九36㎡) (南風楼54㎡) (海望荘18㎡) (シーサイド54㎡)						

事業費等の推移	区分	年度				
		29年度 実績	30年度 実績	1年度 実績	2年度 実績	3年度 予算額
	補助金交付額(千円)	18,478	18,695	15,135	13,069	16,128
	① 団体等事業費(千円)	194,586	170,736	169,043	87,454	119,305
	② 歳入内訳(千円)					
	会費等					
	前年度繰越金					
	市補助金	18,478	18,695	15,135	13,069	16,128
	その他の助成金					
	その他雑収入					
	次年度繰越金(②-①)	-	-	-	-	-

2年度の当該団体等の事業費の主な内訳(市補助金が充当されていると思われるものから順に記載)(単位:千円)

項目	金額	項目	金額
食材仕入	51,513		
販売促進費	17,084		
広告宣伝費 ほか	18,857		

補助金の使途についての特記事項等	
------------------	--

